

手をつなごう。さらに広げよう! 28年の歩み

2021年(令和三年)1月20日発行

# Linkage Magazine

# Musashino & Brasov

2020年度 第3号 (通刊128号)

発行: 武蔵野ブラショフ市民の会

理事長 大橋 一範

SINCE 1992

## 新年会中止のお知らせ

大橋理事長からのお知らせです。

例年、吉祥寺第一ホテル2Fのパークストリートで開催されていた新年会はコロナ禍での4都県緊急事態宣言発出に伴い、残念ですが、やむなく中止になりました。

コロナでの事情が許せば、3月中の開催を目標に、  
ZOOMで開催するルーマニア語とルーマニア料理の講習会を、  
武蔵野市、二葉栄養専門学校と市民の会で開催するよう計画中です。



### 目次

- ◆ 新年会中止のお知らせ ..... 1
- ◆ 大橋理事長新年のご挨拶 ..... 2
- ◆ タティアナ・ヨシペル駐日ルーマニア特命全権大使から武蔵野市へのメッセージ  
..... 3
- ◆ ルーマニアホストタウンムサシノ 情報発信ウェブサイト開設  
武蔵野市 多文化共生・交流課 ..... 4
- ◆ 新ブラショフ市長誕生 ..... 5
- ◆ 【世界のおもてなし料理プロジェクト】 エリーザ山田 ..... 6
- ◆ 武蔵野ブラショフ市民の会の歩み 新年会編 ..... 7
- ◆ ルーマニア語教室のお知らせ・当会への問い合わせ ..... 8

## 理事長新年のご挨拶

大橋 一範



明けましておめでとうございます。

令和3年の新春ではありますが、新型コロナウイルスは猛威を振るい、7日には東京・神奈川・千葉・埼玉4都県で緊急事態宣言が発出される事態になりました。経済活動ばかりでなく、文化・芸術の面でも、また活動が制限されることになりそうです。

武蔵野ブラショフ市民の会におきましても、2020年度は、総会をはじめ、ブラショフからの研修生招聘、MIA 祭りへの参加など例年の行事を中止せざるを得ない状態になりました。ルーマニア語教室も会場の関係もあり、現在休止しております。

会といたしましては、コロナ後を見据え、これまでの活動に加え Zoom を使ったイベントなど会員の方々のお考え、ご意見を踏まえながら、リモートを活用できないか考えているところです。

このような状態にありますこと、会員の方々にもご理解をいただき新型コロナウイルス流行がおさまり活動が再開された暁には、これまで以上にご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 会員の皆さまへ： 入会御希望の方へ：

会費は、会報紙の発行や「会」事業の補充金として使われています。  
年会費を納入していただくことで、更新および加入手続きは完了します。  
会費納入は下記へお振込み頂くか、お近くの理事までお願い致します。

(入会金・不要。 会計年度は 4月～翌年3月です)

◎：2020年度 年会費： **2,000円** 賛助会員： 一口 5,000円

◎： ゆうちょ銀行から振り込むとき

記号 10190 番号 16976301

◎：他の金融機関から振り込むとき

ゆうちょ銀行

店名 〇一八（ゼロイチハチ）

店番 018

預金種目 普通預金

口座番号 1697630

名前 ムサシノブラショフシミンノカイ

振込先が  
変更になりました！

## タティアナ・ヨシペル駐日ルーマニア特命全権大使から武蔵野市へのメッセージ

ルーマニアのオリンピック・パラリンピックのホストタウンである武蔵野市に、タティアナ・ヨシペル駐日ルーマニア特命全権大使からメッセージが届けられました。そこには、「武蔵野ブラショフ市民の会の方々」とのテロップが流れ、会としても嬉しいメッセージとなっています。以下動画でのメッセージを、武蔵野市多文化共生・交流課のご承諾を得て、掲載いたします。



(画像：武蔵野市 HP より)

皆さん、こんにちは

武蔵野市のホストタウンサイトでルーマニアのことをご紹介いただき、心より感謝いたします。

2016年の着任以来、多数の武蔵野市のルーマニアとの友好推進イベントに出席しました。

武蔵野桜まつりや2017年のブラショフ市との友好交流25周年記念コンサート、ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団と共に武蔵野市民260名の合唱団がベートーヴェンの第九を披露しました。

2019年1月の“ホストタウン交流フェス”ではルーマニアのパラ選手3名や委員長長らも来日し参加しました。そして毎回、ボランティアや参加者の皆さんの熱意や関心に感動します。

今年は残念なことに新型コロナの影響で、東京2020大会が延期となりました。皆さんもごっかりされたでしょう。

しかし、このような困難な時期であっても、私たちは創意工夫しながら両国の文化的交流を続けています。

いつもご尽力くださっている松下玲子市長、武蔵野ブラショフ市民の会の方々、武蔵野市民の皆さまに心よりお礼を申し上げます。

また 訪問できるのを楽しみにしています。



2017.6.18 武蔵野グローバルチャレンジ



2018.1.20 ホストタウン交流フェス

## ルーマニアホストタウンムサシノ 情報発信ウェブサイト開設 武蔵野市 多文化共生・交流課

新型コロナウイルス感染症の影響から 2021 年に延期されることになった東京オリンピック・パラリンピック競技大会ですが、武蔵野市は引き続きホストタウンとしてルーマニアを応援していきます。

ルーマニアをまるごと知っていただくため、またお互いが離れていても交流やつながりを持ち続けることを目的としてルーマニアの情報やホストタウン事業を紹介するサイト「ルーマニアホストタウンムサシノ」を開設しました。今後、ルーマニアオリパラ委員会や大使館などの協力を得て、ページを順次更新し充実させていく予定です。



※武蔵野市ホームページ TOP 画面にある右側のアレクサンドラのバナーをクリック！



📱 二次元バーコードからもアクセスできます。

### ★特徴的なコンテンツを一部紹介します★

ルーマニアパラリンピック委員会サリー会長と 2019 年に武蔵野市に訪れたパラアスリートからのメッセージが届きました。



リオデジャネイロパラリンピック視覚障害者柔道 60 キロ級銅メダリストアレックス選手（左）とゲルゲイコーチ



2018 年に訪れたサンドラさんは、「おもてなし」のルーマニア語を紹介してくれました。

ブラショフ市民の会と共催で招へいた歴代の日本武蔵野センター研修生にさまざまなシーンで役立つ「ルーマニア語講座」動画を作成してもらいました。懐かしい顔ぶれがそろいました！ぜひご覧ください。

## 新ブラショフ市長誕生 !!



昨年の9月27日(日) ルーマニアにおいて地方選挙があり、ブラショフ市においても4期を務めたスクリプカル市長からコリバン新市長(41歳)へ交代しました。

11月4日(水) センターの日本語教師木村満里子さんが、フロリン・ポペスクさんとともに、コリバン新市長を表敬訪問しました。以下ブラショフ市のホームページに載ったニュース記事から抜粋してお知らせします。

11月4日(水) アレン・コリバン市長は、木村満里子氏と会談し、新市長は武蔵野センターで最初の日本語学習者の一人であること、1990年代に日本起源の武道のスタイルである極真空手を実践したこと、2000年以降非常に人気のある戦略ゲームの囲碁を練習し始めたとのこと。議論の中で、市長は木村さんに対して、ブラショフ市だけでなく全国で囲碁に興味のある人が多いことから、センター内に囲碁コースを設立することを提案しました。

「本日、武蔵野市の代表者による公式訪問を受け、両市の自治体間の外交的および文化的関係を紹介してもらい、今後の協力の見通しについても話し合いました。日本、そして武蔵野の市民との文化的関係は非常に重要だと思っています。ブラショフ市は、日本との関係を最も古くから持ち始めたルーマニアの都市の一つだと思います。その関係をブラショフの人々、特にブラショフの若者のために活用すべきです。現に、ブラショフの武蔵野センターで日本語を学んでから、高い専門性の就職を遂げたブラショフの若者が多いです。」と新市長からの発言でした。

木村満里子さんからは「本日、武蔵野市役所から新市長の就任に対するお祝いの挨拶に来ました。市長の年齢から、武蔵野センターで学習した可能性があると思っていましたが、今日、市長がアンドレイ・シャグナ高校の在学の間、実際に武蔵野センターに通っていたことを知り、感銘を受けました。市長が私達に対して日本語で挨拶し、日本語の歌を歌ってくれたことが、大変うれしかったです。また、市長が日本特有の習い事を経験していることがわかりました。この方向で協力活動を継続し、拡大していきたいと思います」と、面会の後に聞きました。木村さんから面会中、最近武蔵野センターの生徒たちの好成績について市長に提示しました。

武蔵野市は 2020 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンです



☆☆☆問合せ先：武蔵野市役所 市民部 多文化共生・交流課

☎ 0422-60-1806 (直通)

武蔵野市役所玄関 →→

## 【世界のおもてなし料理プロジェクト】

山田 エリーザ

多文化共生・交流課より、「世界のおもてなし料理プロジェクト」（主催：内閣官房オリパラ事務局）に参加する料理のレシピを依頼されました。

武蔵野市のGAP食材であるコマツナと武蔵野地粉うどんを使ったルーマニア料理。いろいろ考えて、「小松菜のルーマニア風カナッペ」と「チョルバ de うどん」になりました。材料を4人前にして事務局に提出しました。参加チームはルーマニアの隣国、ブルガリア、ハンガリーを含む国々です。

昨年12月11日オンライン料理研修が開かれ、郷土料理研究家の青木ゆり子氏から世界とルーマニア国の食文化の基本知識について学びました。武蔵野市のエリーザ・チームはルーマニア民族衣装を着て、にわかロムンカ・フルモアーサ（美しきルーマニア女性）に変身して、座学の講義を受けました。大橋さんと私はそれぞれZoomで参加しました。

12月21日は肉団子の下ごしらえとカナッペ、22日はZoomでのチョルバ実習。交流課の高橋さん、加藤&佐々木&井口の助手さんとの息もぴたりで、講師とオンラインで調味料などの確認をしました。

チョルバは多文化共生・交流課の皆さんにも大好評。試行錯誤の甲斐がありました。ちなみに「チョルバ de うどん」は、我が家では、「チョル麺」と呼んでいます。

31日のチーム選抜は無くなったとの報告を受け、2021年2月の「ホストタウン・サミット」で12チームが料理をオンライン発表することに！！まだまだプロジェクトは続きます。



## ↑↑「小松菜のルーマニア風カナッペ」の材料

色落ち防止と食感を保つために敢えて生で調理。ニンニクの香りとレバーのkokが小松菜と相性良くパン以外にも冷やしたうどんに和えても美味しくいただけます。ルーマニアらしく生のおろしニンニクをたくさん入れて、香りも・スタミナも・食欲もUP！



「チョルバ de うどん」



「チョルバ de うどん」つけ麺風

## 武蔵野ブラショフ市民の会の歩み

## 新年会編

当会の新年会は、2006年当時の役員の食事会を発展させて、会員同士の親睦を図るため、吉祥寺第一ホテルパークストリートで、例年2月に開催されていました。

今年度は、コロナウイルス流行の為。パークストリートは営業を縮小しています。

2010.2.5 大使館アンドレア・ブクナルさん



2012.2.5 みやこうせい氏



2016.2.6 大使館 シルビアさん



2015.2.1 新年会後に会場をコミュニティセンターに移して、懇親会開催。



2020.2.5 大使館 シルビアさん クリスティーナさん  
東京外大 鈴木先生 土屋前衆議院議員 深沢市議会議員

写真提供：大橋事務所



新型コロナウイルス感染防止のため、武蔵野市のガイドラインに基づきコミュニティセンターは運営されています。ルーマニア語講座も変更がある場合がありますので、問い合わせ先に、メールで確認して下さるようお願いいたします。

## ルーマニア語講座

### 吉祥寺で開催している会話講座です

2020年東京オリンピックでルーマニアのホストタウンとなった武蔵野市。

多くの注目を集める中、会ではルーマニア語だけではなく、現地の習慣や伝統、文化などのお話し、ゲストを招き交流なども行っています。アットホームな雰囲気で見学もできますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。

(会場は、変更の時もあります。)

- ◆日 時：毎月第1・第3水曜日 13:00~15:00
- ◆場 所：御殿山コミュニティセンター tel:0422-48-9309
- ◆参加費：2回分 2,000円(月単位払い)
- ◆問合せ先：「会」E-mail musashino\_brasov2020@yahoo.co.jp
- ◆講 師：山田エリーザ(ルーマニア  
トゥルゴヴィシュテ出身)



#### 【当会への問い合わせ】

- \*「会」E-mail アドレス : musashino\_brasov2020@yahoo.co.jp
- \*「会」ホームページ : <http://musashinobrasov2020.g2.xrea.com/>
- \*連絡先 : (Fax) 0422-46-9666  
(Email) kichijoji@tokyo-net.ne.jp (当会 理事長 大橋 一範)  
〒180-0003 武蔵野市 吉祥寺南町 1-4-1 井の頭ビル7F

(編集) 佐々木・藤田(協力) 大橋事務所・加藤